

授業科目 球技コーチ論 II (ゴール型)

【担当教員名】 高沢 文隆		対象学年	3・4	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
◎		○		○	
【概要・一般目標：GI0】 バスケットボールのコーチとなるために必要な基礎的理論を理解する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. バスケットボールの特性について学ぶ。 2. バスケットボールの指導方法の基本について学ぶ。 3. バスケットボールのルールと審判方法について学ぶ。 4. バスケットボールの選手育成に必要なコーチングについて学ぶ。 5. バスケットボールの選手育成に必要なトレーニング方法について学ぶ。					
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	バスケットボールの特性、歴史 1	1	講義、担当：高沢 文隆		
2	バスケットボールの特性、歴史 2	1	講義、担当：高沢 文隆		
3	バスケットボールの指導の基本 1	2	講義、担当：高沢 文隆		
4	バスケットボールの指導の基本 2	2	講義、担当：高沢 文隆		
5	バスケットボールのルールと審判法	3	講義、担当：高沢 文隆		
6	選手育成に必要なコーチング（指導重要ポイントと分析） 1	2・4	講義、担当：高沢 文隆		
7	選手育成に必要なコーチング（指導重要ポイントと分析） 2	2・4	講義、担当：高沢 文隆		
8	選手育成に必要なコーチング（指導重要ポイントと分析） 3	2・4	講義、担当：高沢 文隆		
9	選手育成に必要なコーチング（指導重要ポイントと分析） 4	2・4	講義、担当：高沢 文隆		
10	選手育成に必要なコーチング（指導重要ポイントと分析） 5	2・4	講義、担当：高沢 文隆		
11	選手育成に必要なコーチング（指導重要ポイントと分析） 6	2・4	講義、担当：高沢 文隆		
12	選手育成に必要なコーチング（指導重要ポイントと分析） 7	2・4	講義、担当：高沢 文隆		
13	選手育成に必要なトレーニング方法 1	2・5	講義、担当：高沢 文隆		
14	選手育成に必要なトレーニング方法 2	2・5	講義、担当：高沢 文隆		
15	授業のまとめ	1・2・3・4・5	レポート、担当：高沢 文隆		
【使用図書】		<書名>		<著者名> <発行所> <発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		バスケットボール指導全書 1 (コーチングの理論と実際)	吉井四郎	大修館書店	
		バスケットボール指導全書 2 (基本戦法による攻防)	吉井四郎	大修館書店	
		バスケットボール指導全書 3 (特殊戦法による攻防)	吉井四郎	大修館書店	
その他の資料					
【評価方法】 出席状況 30% 授業態度 30% レポート 40%		【履修上の留意点】			